

精神科医療における 精神保健福祉士の役割と専門性

野村聖子先生
筑波大学非常勤講師

令和2年11月12日（木）18:30～20:30
筑波大学総合研究棟D 公開講義室
ウェブセミナーも同時開催

精神保健福祉士（P S W）は精神障害者の方やそのご家族を援助することを仕事としています。社会福祉振興・試験センターに登録されている全国の精神保健福祉士数は2016年に約7万人、人口10万あたり約56人となります。長らく精神科医療や福祉に従事されたことがなければ精神保健福祉士に出会う機会は少なく、その仕事についてよく知らない他職種の方が多いのではないのでしょうか。今回は精神科医療における精神保健福祉士の役割とその専門性や連携などを実際の業務の紹介、最近の新型コロナウイルス感染流行の中で行った認知症患者への医療提供の現状などに沿ってお話しし、最近の精神科医療と福祉及び精神保健福祉士の理解の一助になればと期待します。

今回の勉強会では、筑波大学非常勤講師の野村聖子先生に「精神科医療における精神保健福祉士の役割と専門性」の演題で、お話していただく予定です。会場へ直接お越しになる方は、事前申し込みの必要はございません。ウェブセミナー受講希望の方は、10月26（月）までに下記QRコード・URLからお申し込み下さい。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

また人間総合科学学術院専門基盤科目とフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（プライマリ・ケア）の一部となっています。

【申込みフォーム】

<https://forms.gle/aNfXG8c1NWmBtCax9>



連絡先：筑波大学医学医療系 福祉医療学
柳 久子 TEL&FAX：029-853-3496